



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月6日

上場会社名 品川リフラクトリーズ株式会社 上場取引所 東・札
 コード番号 5351 URL <https://www.shinagawa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 加藤 健 TEL 03 (6265) 1600
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	90,776	△0.3	7,591	△8.4	7,889	△9.3	4,385	△22.7
2019年3月期第3四半期	91,077	19.0	8,284	64.8	8,693	62.0	5,676	90.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 5,556百万円 (4.1%) 2019年3月期第3四半期 5,335百万円 (16.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	469 62	—
2019年3月期第3四半期	607 85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	112,677	66,541	51.3	6,187 53
2019年3月期	111,227	62,385	48.9	5,825 89

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 57,781百万円 2019年3月期 54,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	60 00	—	75 00	135 00
2020年3月期	—	65 00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	65 00	130 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	125,300	5.2	9,800	△4.2	10,000	△6.2	6,000	△3.6	642 49	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規1社 （社名）SG Shinagawa Refractories India Pvt.Ltd.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	9,429,366株	2019年3月期	9,429,366株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	90,913株	2019年3月期	90,792株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	9,338,545株	2019年3月期3Q	9,338,646株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、雇用・所得環境が改善する一方、輸出や設備投資に弱さが見られる中で推移しました。

耐火物業界の最大の需要先である鉄鋼業界におきましては、2019年下半年期からの鋼材需要の急減により、当第3四半期累計の国内粗鋼生産は前年同期比4.6%減少、7,431万トンとなりました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高907億76百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益75億91百万円（同8.4%減）、経常利益78億89百万円（同9.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は43億85百万円（同22.7%減）となりました。

また、当社のセグメント別の業績は以下のとおりとなりました。

<耐火物及び関連製品>

耐火物及び関連製品事業におきましては、国内粗鋼生産量の減少に伴う耐火物販売数量減少の影響等により、売上高は前年同期比2.9%減の688億25百万円、セグメント利益は11.3%減の68億36百万円となりました。

<エンジニアリング>

エンジニアリング事業におきましては、当第3四半期連結会計期間に計上しました製鉄所構内のコークス炉改修工事の増加等により、売上高は前年同期比9.3%増の204億10百万円、セグメント利益は30.0%増の9億3百万円となりました。

<不動産・レジャー等>

不動産・レジャー等事業におきましては、売上高は前年同期比1.5%減の15億39百万円、セグメント利益は6.0%増の8億24百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、前期末比14億49百万円増加し、1,126億77百万円となりました。

負債は賞与引当金及び未払法人税等の減少を主たる要因として27億5百万円減少し461億35百万円となりました。

純資産は利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加を主たる要因として41億55百万円増加し、665億41百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月9日に発表いたしました通期業績予想に変更はありません。

また利益配分に関しましても、同日発表の年間配当予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,569	12,842
受取手形及び売掛金	34,970	35,317
電子記録債権	2,644	2,727
有価証券	5	5
商品及び製品	9,988	10,551
仕掛品	4,495	3,479
原材料及び貯蔵品	7,612	7,252
その他	965	1,115
貸倒引当金	△85	△58
流動資産合計	72,167	73,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,347	13,298
機械装置及び運搬具(純額)	5,036	5,378
土地	8,779	8,758
その他(純額)	1,409	2,299
有形固定資産合計	28,572	29,734
無形固定資産		
その他	341	339
無形固定資産合計	341	339
投資その他の資産		
投資有価証券	8,074	7,486
繰延税金資産	451	300
その他	1,821	1,781
貸倒引当金	△202	△198
投資その他の資産合計	10,146	9,369
固定資産合計	39,059	39,443
資産合計	111,227	112,677

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,983	14,750
電子記録債務	1,104	1,095
短期借入金	11,516	12,986
未払法人税等	2,125	440
賞与引当金	1,397	517
その他の引当金	21	201
その他	6,377	5,498
流動負債合計	37,526	35,491
固定負債		
長期借入金	4,170	3,477
退職給付に係る負債	3,188	2,564
その他の引当金	492	555
その他	3,463	4,046
固定負債合計	11,314	10,644
負債合計	48,841	46,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,300	3,300
資本剰余金	5,151	5,151
利益剰余金	45,822	48,901
自己株式	△307	△307
株主資本合計	53,966	57,044
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,183	1,642
為替換算調整勘定	41	△206
退職給付に係る調整累計額	△786	△698
その他の包括利益累計額合計	438	737
非支配株主持分	7,980	8,759
純資産合計	62,385	66,541
負債純資産合計	111,227	112,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	91,077	90,776
売上原価	72,924	73,058
売上総利益	18,152	17,717
販売費及び一般管理費	9,868	10,126
営業利益	8,284	7,591
営業外収益		
受取利息	18	20
受取配当金	253	232
保険配当金	71	55
持分法による投資利益	40	26
為替差益	35	—
その他	184	170
営業外収益合計	603	505
営業外費用		
支払利息	94	93
為替差損	—	31
その他	99	81
営業外費用合計	194	207
経常利益	8,693	7,889
特別利益		
固定資産売却益	543	16
投資有価証券売却益	0	282
退職給付制度終了益	42	—
特別利益合計	586	299
特別損失		
固定資産処分損	25	65
投資有価証券評価損	—	945
環境対策費	26	1
ゴルフ会員権評価損	0	—
特別損失合計	52	1,012
税金等調整前四半期純利益	9,227	7,176
法人税、住民税及び事業税	1,892	1,399
法人税等調整額	725	482
法人税等合計	2,618	1,881
四半期純利益	6,609	5,295
非支配株主に帰属する四半期純利益	932	909
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,676	4,385

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	6,609	5,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,003	507
為替換算調整勘定	△283	△349
退職給付に係る調整額	16	92
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	10
その他の包括利益合計	△1,273	260
四半期包括利益	5,335	5,556
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,556	4,684
非支配株主に係る四半期包括利益	779	871

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)

第1 四半期連結会計期間において、Foster Engineering Pte. Ltd. を株式売却により、持分法適用の範囲から除外しております。

第2 四半期連結会計期間において、新たに設立したSG Shinagawa Refractories India Pvt.Ltd. を連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	耐火物及び 関連製品	エンジニア リング	不動産・ レジャー 等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高	70,845	18,668	1,563	91,077	—	91,077
セグメント利益	7,707	695	778	9,181	△897	8,284

(注) 1 セグメント利益の調整額△897百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり
ます。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	耐火物及び 関連製品	エンジニア リング	不動産・ レジャー 等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高	68,825	20,410	1,539	90,776	—	90,776
セグメント利益	6,836	903	824	8,565	△974	7,591

(注) 1 セグメント利益の調整額△974百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり
ます。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。